
強み・才能発見シート

MBTI性格診断テスト 16の性格タイプ

出展：NERIS ANALYTICS LIMITED

www.16personalities.com/ja

分析家

“建築家” INTJ (-A/-T)

想像力が豊かで、戦略的な思考の持ち主。あらゆる物事に対して計画を立てる。

“論理学者” INTP (-A/-T)

貪欲な知識欲を持つ革新的な発明家

“指揮官” ENTJ (-A/-T)

大胆で想像力豊か、かつ強い意志を持つ指導者。常に道を見つけるか、道を切り開く。

“討論者” ENTP (-A/-T)

賢くて好奇心旺盛な思考家。知的挑戦には必ず受けて立つ。

外交官

“提唱者” INFJ (-A/-T)

物静かで神秘的だが、人々を非常に勇気づける飽くなき理想主義者

“仲介者” INFP (-A/-T)

詩人肌で親切的な利他主義者。良い物事のためなら、いつでも懸命に手を差し伸べる。

“主人公” ENFJ (-A/-T)

カリスマ性があり、人々を励ますリーダー。聞く人を魅了する。

“広報運動家” ENFP (-A/-T)

情熱的で独創力があり、かつ社交的な自由人。常に笑いほほ笑みの種を見つけられる。

番人

“管理者” ISTJ (-A/-T)

実用的で事実に基づいた思考の持ち主。その信頼性は紛れもなく本物。

“擁護者” ISFJ (-A/-T)

非常に献身的で心の温かい擁護者。いつでも大切な人を守る準備ができています。

“幹部” ESTJ (-A/-T)

優秀な管理者で、物事や人々を管理する能力にかけては、右に出る者はいない。

“領事官” ESFJ (-A/-T)

非常に思いやりがあり社交的で、人気がある。常に熱心に人々に手を差し伸べている。

探検家

“巨匠” ISTP (-A/-T)

大胆で実践的な思考を持つ実験者。あらゆる道具を使いこなす。

“冒険家” ISFP (-A/-T)

柔軟性と魅力がある芸術家。常に進んで物事を探索し経験しようとする。

“起業家” ESTP (-A/-T)

賢くてエネルギッシュで、非常に鋭い知覚の持ち主。危険と隣り合わせの人生を心から楽しむ。

“エンターテイナー” ESFP (-A/-T)

自発性がありエネルギッシュで熱心なエンターテイナー。周りが退屈することは決してない。

“建築家”型の性格 (INTJ-A / INTJ-T)

この上なく孤独、そして最も希少で戦略に長けている性格タイプのひとつで、建築家型の人達自身、これをすべて痛いほど感じています。全人口のわずか2%を占めていて、特に女性が珍しく、全人口のたった0.8%です。自分と同じ考えを持ち、その飽くなき知的追求心や、まるでチェス試合のような駆け引きについていける人を見つけるのに苦労することが多いのです。想像力が豊かな一方で決断力があり、野心に溢れている反面、引っ込み思案で、驚くほど好奇心がありますが、エネルギーを浪費しません。

正しい心構えを持てば、必ず目標達成できる

生まれつき知識欲が強く、それは若年期に現れ、子どもの頃に、よく「本の虫」と呼ばれています。侮辱としてこう呼ばれているのかもしれませんが、このあだ名が自分にぴったりだと自覚するどころか、それを誇りにさえ感じ、自分が持つ幅広く深い知識体系を大いに楽しんでます。また、持ち前の知識を喜んで他人と共有する一面もあり、選んだテーマについて熟知しているという自信がありますが、その直感型および計画型の気質により、持論をゴシップのような「つまらない」娯楽のための話題として共有するのではなく、その分野の中で、見事な計画を立てて実際に役立てることを好みます。

意見は認められない。情報に基づいた意見は認められる。誰も無知になる資格はない。

Harlan Ellison

大抵の人には理屈に合わなく見えますが、建築家型の人達は、明らかな矛盾であっても、それが少なくとも純粋に合理的な観点から見た時に、完全に理に適っている場合、それに従って生きることができます。例えば、最も夢想的な理想主義者であると同時に、最も辛口な皮肉屋でもあります。あり得ないほど相対する性質のように見えますが、これは、建築家型の人達が、知性を活かして努力し熟考することで、あらゆる物事が可能になると信じている反面、同時に、人はあまりにも怠惰で浅はか、または利己的なため、実際にこうした素晴らしい結末には至らないと信じているためです。しかし、現実に対してこうした冷笑的な見方をしています、いったん何かに興味を持つと、それに関連すると信じる物事を成し遂げます。

主義のためには岩のように立ち上がれ

自信と謎に満ちたオーラを放ち、持ち前の鋭い観察力や独創的なアイデア、驚異の論法を活かして、確固たる意志と腹芸で変更を成し遂げます。それが時には、触れるアイデアやシステムすべてを、完璧主義的な感覚や道徳感覚さえ用いて、夢中になって分解し、再構築しているかのように見えます。こうした過程についていけるだけの才能がない人や、さらに悪いことに、その趣旨を理解できない人は、すぐに、そして永遠に建築家型の人達に対する敬意を失います。

規則や制限、伝統は、建築家型の人達が忌み嫌うものです。あらゆる物事は、疑問視され再評価される余地があるべきだと考えていて、機会を見つけると、論理的に優れ、時には配慮に欠けた、そしてほぼ例外なく型破りな自らの方法やアイデアを一方的に成立させます。

これは衝動的なわけではありません。建築家型の人達にとっては、最終目標がどんなに魅力的になろうとも、必ず理に適っていなければならず、全てのアイデアは、その出所が自分自身か他人かにかかわらず、絶えず「これは機能するだろうか？」という断固たる目で検証されるべきなのです。このメカニズムは、あらゆる物事や人々に対して常に適用され、これが元でトラブルに直面することも多くあります。

一人旅でより自分と向き合える

建築家型の人達は、才能に溢れ、時間をかけて咀嚼してきた知識体系に自信を持っていますが、残念ながら、そのテーマに社会的な取り決めが含まれることはほぼありません。真実と奥深い知識を追求するタイプの人にとって、罪のない嘘や世間話そのものが聞くに堪えがたいものですが、建築家型の人達は、多くの社会的な習慣を実に愚かだとさえ見えています。しかし皮肉にも、注目を浴びることなく、親しい仲間と共に作業できる、自分にとって心地良い環境にとどまることが、建築家型の人達にとって最も良い場合が多いのも事実です。こうした環境では、生まれ持った自信がみなぎり、異性または同じような気質と関心を持つ人々を惹きつけられるのです。

建築家型の人達は、人生を巨大なチェス盤と捉えていて、知性を活かしてじっくり考えながら絶えず駒を移動し、常に新しい戦略や戦術、危機管理計画を評価しながら、先手を打って状況をコントロールし続け、自分の動きを最大限に確保します。これは、建築家型の人達が良識を顧みずに行動しているわけではありませんが、道理型の人達の多くには、建築家型の人達の感情的な行動を嫌う性質が、心無いように映るかもしれません。架空の悪役（または誤解されたヒーロー）の多くが、建築家型の人達をモデルにしているのは、このためです。

“論理学者”型の性格 (INTP-A / INTP-T)

鶏が道路を渡ったのか、道路が鶏を渡ったのかは、あなたの基準系次第である。

Albert Einstein

論理学者型の人はかなり珍しく、全人口のわずか3%を占めていますが、「平凡である」ことが何よりも惨めだと思ふ論理学者型の人達にとって、これは良いことです。持ち前の発明力や創造力、独特の視点や力強い知性を誇りにしています。哲学者や建築家、または空想好きの教師が多く、歴史の中で数々の科学的発見に関与してきました。

吟味されざる生に、生きる価値なし

論理学者型の人達はその明晰な持論や容赦ない論法で有名で、事実、あらゆる性格タイプの中で、最も綿密な論理思考の持ち主だと言われています。

パターンを好み、発言の矛盾点を指摘することにかけては、ほぼ趣味と言ってもいいほどなので、論理学者型の人に嘘はつかない方が良いでしょう。しかし皮肉にも、論理学者型の人達の言うことは常に鵜呑みにはできません。これは、論理学者型の人達が嘘つきだというわけではなく、完全には確立されていない考えを共有する傾向があるためです。他人を、実際の話し相手として見るのではなく、自らのアイデアや論理について自分自身と討論する際の反響版として利用しているのです。

このことから、論理学者型の人達は信用できないように見えるかもしれませんが、実際は、論理学者型の人達ほど熱意をもって問題点を指摘して、その問題を取り巻く果てしない要素と詳細にメスを入れながら、ユニークで実行可能な解決策を見い出せる人はいないのです。ただ、進捗報告が期限通りに届くことは期待できません。日常的な実践活動や維持管理には興味ありませんが、自分が持つ非凡な創造力と潜在能力を発揮できる環境を見つけると、時間やエネルギーを際限なく費やし、実態を見透した先入観にとらわれない解決策を見い出します。

智は驚きから生まれる

果てしない夢想の中をさまよっているように見えるかもしれませんが、その思考プロセスは途切れることなく、頭の中では目覚めた瞬間からアイデアが飛び交っています。こうして絶えず考えながら、頭の中で本格的な議論を展開していることもよくあるため、物思いにふけり、孤立しているように見えることもあります。顔見知りの人や同じ関心を持つ人々と一緒にいる時は、心底リラックスし、フレンドリーになります。しかし、見知らぬ人々に囲まされると、とてつもなく臆病になり、自分の論理的な結論や理論が批判されると見て取ると、友好的な物腰がたちまち闘争的な態度へと一変します。

自分の最新のアイデアの土台となる論理的な結論同士のつながりを説明しようとして、とりわけ興奮すると、会話の内容がほとんど支離滅裂になることもあります。この場合、わかりやすい言葉で説明しようとするよりも、話の主旨が理解されないまま、あっさり話題を変えることが多いのです。

また、他人が論理学者型の人達に対して、自分の思考プロセスを主観と感情を交えながら説明する際は、その逆もあり得ます。非常に複雑で規則正しいぜんまい仕掛けを想像してみてください。あらゆる可能な事実やアイデアをかき集めて、それをおびただしい量の独創的な論法で処理し、可能な限り最も理に適った結論

に帰す、これが論理学者型の人達の頭の中で起こっているのです。このぜんまい仕掛けを、感情という破壊的スパナでいじられるのは我慢ならないのです。

天下を動かさんとするものは先ず自ら動くべし

さらに、主機能のひとつに論理型特質を持ち、感情的な訴えは一切理解できない傾向があるため、論理学者型の人達に対しては、最低限の情緒的サポートも望めません。根本的な問題の解決方法として、論理的な提案を並べることが非常に多く、道理型の仲間から疎まれることもあります。こうした見方は、ほぼすべての社交的な集まりや目標にまで及び、夕食を計画する際や結婚する時などにも、独創性や効率の良い結果を非常に重視します。

論理学者型の人達にとって大きな壁となっているのは、絶えず付きまとう失敗に対する恐怖心です。自分の思考や理論に決定的な欠落がないかを心配して見直すあまりに、立ち往生し、自分の考えが正確に当てはまることは決してないのだという、実体のない世界の中に迷い込んでしまいます。こうした自信喪失を克服することが、論理学者型の人達が直面する最大の課題ですが、論理学者型の人達には大なり小なり知性という才能があります。この知性を活かして闘う価値を見出した時、世の中に貢献します。

“指揮官”型の性格

(ENTJ-A / ENTJ-T)

時間は限られている。だから、他人の人生を生きることでも時間を無駄にしてはいけない。ドグマにとらわれてはいけない。それは、他人の考えに従って生きることだから。他人の意見で、内なる声がかき消されてしまっただけではない。そして何よりも大切なのは、自分の心と直感に従う勇気を持つことだ。心と直感はあるが本当になりたいものをすでに知っているものだ。それ以外のものはすべて、二の次の意味しかない。

Steve Jobs

指揮官型の人達は、天性の指導者で、生まれ持ったカリスマ性や自信、権威を示しながら、共通の目標に向けて人々をひとつにまとめます。しかし、その他の道理型とは異なり、無情なほど合理的なことが多いのが特徴で、持ち前の意欲や強い意志、切れ味のよい頭脳を活かして、自分自身に課した目標はどんなものでも達成します。全人口のわずか3%を占めていますが、残りの人口の大半を占める、より気弱で繊細な性格タイプの人々が圧倒されないためには、これくらいの割合がちょうどよいのでしょう。とはいうものの、私たちが日頃当たり前のように目にしていてる企業や機関の多くがあるのは、指揮官型の人達のおかげなのです。

幸福とは達成する喜びの中にある

自分の好きなことで、大なり小なりやりがいがあり、時間と資源が十分であると確信した目標は、どんなものでもやり遂げることから、起業家として輝かしい成功を納めています。また、戦略的に物事を考え、長期にわたり集中しながら、強い決意と精度へのこだわりをもって、計画の各過程を遂行できる能力により、実業家としてパワフルに活躍しています。この意志の強さが、自己実現の予言となることが多く、他の人ならあきらめるような状況の中で、純然たる意志の力で目標に向かい前進します。また、その外向型の気質により、他人を巻き込みながら、その過程の中で素晴らしい成果を生み出します。

交渉の場では、それが仕事上の交渉であれ、車を購入する際の値段交渉であれ、支配的で情け容赦なく、執拗な態度で挑みます。これは、指揮官型の人達が本質的に冷酷または悪質だからではありません。むしろ、こうした環境で味わえる挑戦や知力の戦い、機知に富んだやり取りを心から楽しんでいるためで、相手がそれに持ちこたえられない場合でも、自身の核である決定的な勝利を収めるという信条を曲げる理由など全くないのです。

指揮官型の人達の頭の中には、「血も涙もない鬼だと思われても構わないさ。自分が有能な鬼のままでいる限りはね」といったような思考が根底にあるのかもしれませんが。

指揮官型の人達が一目置くような人がいるとしたら、それは、自分に知性で対抗できる人や、自分と同じくらい精度や質にこだわりを持つ人です。また、指揮官型の人達には他人の才能を見抜く力があり、この特殊な能力を活かして、チームを構築したり（どんなに賢い人でも、ひとりですべてをこなすことはできません）、極端に横柄またはへりくだった態度を示すのを思い止まったりしています。しかし、冷たいほど無神経な態度で他人の失敗を指摘する特殊な能力もあり、これが本格的なトラブルの引き金になります。

人間関係の科学を育む

分析家は皆、感情表現が得意ではありませんが、指揮官型の人達の場合、その外向型の気質により、自分自身の感情と距離を置いていることは、とりわけ周知の事実になっていて、より幅広い人々がそれを直に感じています。特にビジネスにおいて、効率が悪く無能、または怠惰であると見なした人に対しては、情け容赦

しません。指揮官型の人達にとって、感情を表すことは弱さを示すことで、この考え方がもとで、敵を作りやすい一面もあります。チームが機能しているからこそ、目標を達成できるだけでなく、確認やフィードバックを得られていることを忘れないようにしましょう。不思議なことに、指揮官型の人達は検証やフィードバックに対して非常に敏感です。

司令官タイプは真の原動力であり、堂々としたイメージをつくりだします。そして大抵の場合、このイメージは正しいものとなっています。この性格特性を持つ人は、自分の評判は、自分自身の行動ばかりではなく、それを支えるチームの行動によるものであることを忘れてはなりません。また、支援ネットワークの貢献、才能、特に感情面での必要を認識することが重要であることを心に留め置く必要があります。例え「達成するまで我慢」という方策を取らなければならないとしても、感情面で健康な焦点を他の長所に加えられれば、司令官タイプは深く、満足度の高い関係を享受でき、またあらゆる勝利を楽しむことができます。

“討論者”型の性格

(ENTP-A / ENTP-T)

不確かな持論を持つ思想家の道を辿れ。自らの考えを論争の脅威にさらけ出せ。率直に意見を述べ、変わり者のレッテルよりも、従順という汚名を恐れよ。そして、自分にとって重要に見える問題のために、立ち上がり、どんな困難にも立ち向かえ。

Thomas J. Watson

討論者型の人達は、究極の悪魔の代弁者で、議論や信条を木端微塵にして、その切れ端を皆の目に届くよう風になびかせるといった過程を生きがいにしています。より意志の強い他の計画型とは異なり、討論者型の人達がこうするのは、より深い目的や戦略的目標を達成するためではなく、単純に楽しむためなのです。討論者型の人達ほど、精神がぶつかり合う過程を楽しむ人はいません。討論者型の人達にとって、これは、楽々と機転を働かせながら、これまで培ってきた幅広い知識と異なる考え同士を繋ぎ合わせられる能力を活かして、自分の主張を証明する訓練ができるチャンスなのです。

討論者型の人達の性質には奇妙な対比があります。頑として正直な一方、実際には信じていない物事を懇々と諭す一面があり、他人の跡を継いで、別の視点から真実を論じます。

悪魔の代弁者を演じることで、他人の論法を感じ取る力を養っているだけではなく、対立意見に対する理解力も身につけています —これは討論者型の人達は議論する人種だからです。

この方策は、外交官が求める相互理解とは異なります。討論者型の人達は、あらゆる分析家同様、絶えず知識を探求していますが、知識を得る上で、あらゆる角度や側面から、考えを攻撃、弁護するよりも良い方法とは何でしょうか？

何かを成し遂げようとしている時、ルールなどない！

討論者型の人達は、負け犬になることにある種の喜びを感じています。楽しく頭をフル回転させながら、一般的な考え方に疑問を投げかけ、自らがかけがえのない存在となって、既存のシステムを作り変えたり、物事を根底から覆して、巧妙で新しい方向へと導いたりします。しかし、自分が提案した物事の実施状況を日々管理しなければなくなると、悲鳴を上げます。ブレインストーミングをしたり、大きな視野で物事を考えたりするのは好きですが、「面倒な作業」をする羽目になることは是が非でも避けます。全人口のわずか約3%を占めていますが、討論者型の人達が根本的なアイデアを考案するのだけをした後で、より数多くいる綿密な性格タイプの人々が、その実施とメンテナンス作業をするには、ちょうどよい割合です。

討論者型の人達の議論能力は、厄介な存在にもなります。必要な場面で活かせることが多い反面、例えば会議中に人前で上司に向かって疑問をぶついたり、重要な相手の人の一語一句に揚げ足を取ったりして、他人の気持ちを踏みにじって、無残にも失敗することもあります。また、頑固なまでの正直者で、遠回しな言葉を使わず、気配りができる、優しい人だと思われたいという気持ちがほとんどないために、状況はさらに複雑になります。同じような思考を持つ人とは、ある程度うまくやっていますが、より繊細な人や社会一般の人々は、対立を嫌うことが多く、気持ちを優先に考え、心地良い雰囲気を好み、不快な真実や硬い良識に対して、罪のない嘘さえつきます。

これに討論者型の人達は失望し、その口論好きな性格が災いして、時には気づかずに、他人の領域に土足で踏み込み、信念に疑問を投げかけたり、感情を無視したりして、後戻りできなくなることもあります。やられたことはやり返し、甘やかされるのには耐えられず、人がとりわけ頼み事をする際に、遠回しな言い方をするのが嫌いです。その視野や自信、知識、鋭いユーモアのセンスで一目置かれていますが、こうした能力を、より深い人間関係や恋愛においてうまく活かさないことが多いのです。

辛そうに見える仕事を避けることで、好機を逃す

討論者型の人達が生まれ持った才能を発揮できるまでには、大半の人よりも長い道のりがあります。持ち前の知的独立心や自由な視野により、責任者になったとき、または少なくとも耳を傾けてくれる責任者がいる場合、とてつもない力を発揮しますが、そこにたどり着くまでには、乗り越えなければならない困難があります。

こうした立場を確保したら、自分のアイデアを形にする過程の中で、常に他人に頼っていることを忘れないようにしましょう。合意を作り上げるためよりも、議論に勝つために時間を費やすと、成功する上で欠かせないサポートを得られなくなることが多いのです。悪魔の代弁者役が板についている討論者型の人達にとって、最も複雑で価値のある知的挑戦は、より感傷的な視点を理解することと、理論や進展に並び、配慮と妥協点を議論することだと悟ることがあるかもしれません。

“提唱者”型の性格 (INFJ-A / INFJ-T)

提唱者型の人達は非常に希少で、その数は全人口のわずか1%未満ですが、それにもかかわらず、世界にその足跡を残しています。外交官であることから、生まれながらに理想主義者で道徳感覚がありますが、提唱者型の人達を際立たせているのは、付随する計画型の気質です。提唱者型の人達は、無味乾燥な理想を掲げる夢想家ではなく、具体的な措置を取りながら目標を達成し、前向きで永続的な影響を与える力の持ち主なのです。

人助けを人生の目標とし、救済活動に従事したり、慈善活動を行ったりしていますが、提唱者型の人達が、こうした活動を通じて真に情熱を注いでいるのは、問題の核心に迫り、人々を救済する必要が全くない環境を築き上げることなのです。

あなたを助けるためにも私を助けて

事実、提唱者型の人達には、非常にユニークな二面性があります。話し方は穏やかですが、非常に強い意見を持っていて、自分が信じる思想のためには休むことなく闘い続けます。また、決断力と強い意志を持っていますが、その力を個人的な利益のために使うことは滅多にありません。創造力や想像力、信念、思いやりをもって、利益を生み出すためではなく、バランスを作り出すために行動します。平等主義やカルマ思想に非常に魅力を感じ、愛と思いやりをもって独裁者の心を和らげることこそが、最も世界を救うと信じています。

人間はだれでも、創造的な利他主義の光の中を歩むのか、それとも破壊的な利己主義という闇の道を歩むのか決断しなければならない。

Martin Luther King

提唱者型の人達は難なく人と関われ、論理や事実一辺倒ではなく、暖かく思いやりのある言葉で、相手に伝わるように話すことができます。このため、友人や同僚から非常に外向的な人だと思われるのもうなずけませんが、提唱者型の人達には、一人になってリラックスし、リフレッシュする時間も必要です。周りの人は、それを心に留めておき、提唱者型の人達が突然姿を消しても心配しすぎないようにしましょう。提唱者型の人達は、他人の感情を非常に大切にし、その好意に対する見返りを期待していますが、時にはそれが数日間そっとしておいてあげることを意味します。

また一日くじけずに頑張る

しかし、提唱者型の人達にとって本当に最も重要なのは、自分自身を大切にすることです。自身の信念に夢中になるあまりに、自分の限界を超えることは確実にあり得ることで、その熱意が度を超えると、疲れ切って健康を損ない、ストレスを抱えます。これは、特に対立や批判に立ち向かう際に現れます。その繊細な性格から、こうした一見個人攻撃にも見える事柄を避けようとは是が非でも頑張りますが、その状況が避けられなくなると、非常に理不尽かつ無益な手段で反撃します。

提唱者型の人達にとって、この世は不公平なことだらけですが、そうである必要はないのです。提唱者型の人達ほど、大小に関わりなく過ちを正すために動ける人はいません。ただ、世の中のために忙しく活動している間、自分自身も大切にすることは忘れないようにしましょう。

“仲介者”型の性格 (INFP-A / INFP-T)

仲介者型気質の人は、真の理想主義者で、極悪人や最悪の出来事の中にさえも、常にわずかな善を見出し、物事をより良くするための方法を模索しています。落ち着きがあり控えめで、内気にさえも見られますが、内には激情と情熱があり、まさに光を放つ可能性を秘めています。全人口のわずか4%を占めているだけで、残念ながら、誤解されていると感じることが多いかもしれません。しかし、同じ考えを持つ人々を見つけて共に過ごす時、そこで感じる調和が、仲介者型にとって、喜びやインスピレーションの泉となるのです。

外交官グループに属し、理論（分析家）や刺激（探検家）または実用性（番人）ではなく、自身の信条に基づき行動します。前に進むための方法を決定する際、名誉や美点、道徳、美德に目を向け、賞罰ではなく、自らの純粋な意志により導かれます。仲介者型の人達は、この気質を誇りに思っていますが、それはごく当然のことです。しかし、誰もがこうした感情の裏にある原動力を理解するわけではなく、孤立することもあります。

金はすべて光るとは限らない。放浪する者が皆迷っているとは限らない。年老いても強いものは枯れない。深い根に霜は届かない。

J. R. R. Tolkien

今の自分のことは分かっているが、今後どうなるかは分からない

こうした気質を最大限に発揮することで、他人と親身にやり取りしながら、難なく比喩表現やたとえ話を用い、シンボルを理解し生み出しながら、自分の考えを共有できます。こうした直感的なコミュニケーションスタイルは、創造的な仕事に向いているため、仲介者型の有名人の多くが、詩人や作家、俳優であるのも不思議ではありません。自己理解と世の中における自分の立場を重視し、自分の作品の中に自身を投影させることで、こうした思想を探求します。

自己表現力があり、比喩や架空の人物を通して自分の美点と秘密を明かします。

その言語能力もまた、母国語にとどまらず、外交官タイプの大半がそうであるように、第二言語（時には第三言語まで！）の習得に非常に長けています。また、その優れたコミュニケーション能力は、外交官の永遠のテーマである調和を追求する際にも役立ち、この能力により、自らに課せられた使命と出会った時に前進できるのです。

多くの人々の話を聞き、わずかな人に話す

しかし、他の外向型とは異なり、仲介者型は、ごくわずかな人々やひとつの価値ある目的にのみに集中し、一度に多くのことをやろうとすると力尽き、さらには世の中のあらゆる修復不可能な悪に落胆して、打ちのめされることさえあります。これは、仲介者型の人達の楽観的な見方に頼ろうとしていた友人にとって、悲しい光景です。

善を探求するあまりに自分自身を見失い、生きて行く上で欠かせない日常生活の維持を疎かにしてしまう可能性もあるので注意しましょう。仲介者型の人達は、他の性格タイプよりも、よく思いにふり、楽しみながら物事をあれこれ想定したり、哲学的な事柄について思い巡らせたりします。放っておくと、まるで隠者の

ように引きこもったまま連絡が途絶え、友人やパートナーが、多大なエネルギーを費やして、現実世界に連れ戻すこととなります。

幸い、春には花が咲くように、仲介者型の人達の愛情深く創造性に溢れ、利他的で理想主義的な気質は、常に戻ってきます。そして、行く先々で仲介者型自身とその家族や友人に、おそらく理論や実用性ではなく、思いやりや親切な心、美に息吹を与える世界観をもたらすのです。

“主人公”型の性格 (ENFJ-A / ENFJ-T)

たった今していることすべてが、波紋のように広がり、皆に影響を与える。姿勢は、心を照らすことも、不安を伝染させることもできる。呼吸は、愛を降り注ぐことも、部屋にいる人々を憂鬱で曇らせることもできる。まなざしは、喜びを呼び起こせ、言葉は、自由を触発できる。あらゆる行動に、人々の心と意識を開く可能性がある。

David Deida

主人公型の人達は、天性の指導者で、情熱とカリスマ性に溢れています。全人口の約2%を占めていて、多くの場合、政治家やコーチ、教師として、人々が目標を達成し、世界に貢献できるよう手を差し伸べて励ましています。生まれながらに持つ自信で周りに影響を与え、自身の成長と地域社会の改善に向けて力を合わせるよう、人々を導くことに大きな誇りと喜びを感じています。

人々を固く信じている

人は強い個性に惹かれます。主人公型の人達は、他人を優先し、親身で信頼性のある人柄を放出しながら、言うべきことがあれば、恐れずに立ち上がり声を上げます。特に面と向かった状況の中で、人と難なく自然に関われ、その直感型の気質により、この型の人達は事実や論理または生の感情を通じて、あらゆる人々の心を動かすことができます。人々の動機や一見バラバラに見える出来事を容易に見抜いてひとつにまとめ、それを共通の目標として雄弁に語り、人々を完全に魅了します。

他人に対して過剰なまでに心底関心を持っていて、誰かを信じると、相手の問題に深入りし、過信することがあります。幸い、この信じる気持ちは相手の人の自己実現の予言となることが多く、その他人優先の心と信頼が、世話している人々に対してより良く望むところに至るように刺激を与えます。。但し、物事を楽観視しすぎて、他人に対し、心の準備ができていないことや望む以上のことを押しつけてしまう場合もあるので、気をつけましょう。

主人公型の人達が陥りやすい落とし穴は他にもあります。自分の感情を振り返り、分析する力が驚くほどありますが、他人の苦境にのめり込みすぎると、いわば心気症のような感情が膨らみ、他人の問題を自身の問題として捉え、誤ってもいない自分自身の部分を修正しようとし、他人が限界を感じて行き詰まると、そのジレンマを通り越してみる本来の能力を妨害し、全く役に立てなくなります。こうした場合は、一歩下がって自らを振り返り、自分の本当の気持ちと、別の視点から検討すべき別の問題を区別するようにしましょう。

苦闘のゆえに自らが正しいと信じる大義を支持することを思いとどまるべきではない

主人公型の人達は、誠実で思いやりがあり、言ったことは必ず実行します。先陣を切ったり、人々に熱意を伝えながら、皆をまとめて鼓舞したりすることに、何よりも喜びを感じます。

時には度が過ぎるほど熱烈な利他主義者で、自分が信じる人々や信念のためなら、困難も恐れず立ち向かいます。主人公型の有名人にアメリカ大統領が多いのも不思議ではありません。主人公型は、国を繁栄へと導いたり、リトルリーグのソフトボールチームを激戦の末に勝利に導いたりなど、その手段はどんなものであれ、人々をより明るい未来へと導きたいのです。

“広報運動家”型の性格 (ENFP-A / ENFP-T)

あなたの職業には興味はない。知りたいのは、あなたが何に憧れ、それを叶えることを夢見ているかだ。あなたの年齢には興味はない。知りたいのは、愛や夢を手に入れるために、人生という冒険のために、馬鹿だと思われても構わないかどうかだ。

Oriah Mountain Dreamer

広報運動家型の人達は、真の自由な精神の持ち主です。盛り上げ役になることが多いですが、「探検家」とは異なり、その場限りの刺激や喜びそのものよりも、他人との交流や気持ちの繋がりを楽しむことに興味があります。全人口の7%を占めているので、その魅力的で自立心が強く、エネルギッシュで思いやりのある人柄は、どんな集団の中でも確実に見出せます。

たったひとつのアイデアで世界を変えられる

社会的で人々を喜ばせる以外にも、広報運動家型の人達はその他の全ての近い「外交官」型の人達同様、直感型の気質があることから、好奇心をもって精力的に場の空気を読むことができます。人生をあらゆるものが繋がり合う大きく複雑なパズルとして見っていますが、そのパズルを一連の体系的な目論見と捉える「分析家」とは異なり、感情や思いやりの心を通して神秘主義的な観点から見つめ、常により深い意味を追求しています。

広報運動家型の人達は自立心が非常に強く、安全や安定よりも、創造性や自由をはるかに求めます。

他の性格タイプの多くには、こうした気質がたまらなく魅力的に映ります。広報運動家型の人達は、持ち前の想像力を発揮できるきっかけを見つけたら、それにエネルギーを注ぎます。これによって、皆から注目され、リーダーや第一人者として称えられることが度々ありますが、独立独歩を好む広報運動家型の人達が、こうした状況を常に望んでいるとは限りません。指導者になったために、管理業務や日常メンテナンス作業に追われている場合は、なおさらです。広報運動家型の人達の自尊心は、独創的な解決方法を見い出せる能力により支えられているので、自由に改革できる環境が必要なのです。退屈な役割を割り当てられると、すぐに忍耐を失うか、意気消沈します。

その「小さな狂気の閃光」を失うな

幸い、広報運動家型の人達はリラックスする術を知っています。完全に気持ちを切り替えられ、職場では、熱心で意欲的な理想主義者なのが、ダンスフロアでは、あの想像力豊かで情熱に満ちた自由な精神の持ち主になります。突然変わることが多く、これには親しい友人さえも驚きます。また、友人や同僚と交流する中で、気持ちを通わせながら、こうした人たちの動機を見抜き大切にします。誰もが時間をかけて自分の感情に気づき表現すべきだと信じていて、持ち前の思いやりと社交性を活かして、それを自然な会話の話題にします。

しかし、直感ばかりに頼って、友人の動機を推測したり思い込んだりしすぎると、より単純な方法で簡単に物事が運んだのに、そのシグナルを誤解して、計画を台無しにしてしまうこともあるので、注意しましょう。調和を重んじる「外交官」にとって、こういった種類の社会的ストレスは、夜も眠れなくなるほどの悩みの種です。非常に感情豊かで繊細な広報運動家型の人達は、誰かの感情を害してしまった時、どちらも同じ気持ちになります。

広報運動家型の人達は、本当に真実味のある物事を見出す前に、多大な時間を費やして、人間関係や感情、アイデアについてじっくり吟味します。しかし、世の中における自分の役割をついに見つけた時、持ち前の想像力や思いやり、勇気で、驚くほど素晴らしい結果を生み出せるのです。

“管理者”型の性格

(ISTJ-A / ISTJ-T)

私の観察によると、1人がある任務を全うできると分かった場合、きまって、2人の雇用者ではそれ以下の働きぶりを見せ、雇用者が3人以上いる場合は、ほぼ全く役に立たない。

George Washington

管理者型の人達は、最も数が多いと言われていて、全人口の約13%を占めています。誠実さと実用的な論理の持ち主で、義務にはひたむきに取り組み、数多くの家庭や、法律事務所や規制機関、軍隊など、伝統や規則、規範を重んじる組織において、かけがえのない存在になっています。自分の行動には喜んで責任を取り、仕事に誇りを持っていて、目標に向けて作業する際は、時間とエネルギーを惜しみなく費やし、各関連業務を根気強く正確に完了させます。

物事を仮定して考えることはそれほどなく、代わりに状況を分析して事実を確認し、実践的な一連の行動を見出すことを好みます。生真面目な性格で、意思決定すると、目標を達成する上で必要な事実を周囲に伝え、他人が瞬時に状況を飲み込み、行動することを期待します。優柔不断な人には我慢できませんが、自分が選んだ方針が空理空論で対抗されると、さらにすぐに苛立ちます。特にその異論が重要な詳細を無視している場合はなおさらで、だらだらした無駄な議論に持ち込まれると、締め切りが近づくにつれ、怒りを露わにします。

自分の評判を重んじるのなら、質の高い人間と交際すべし

言ったことはやり通し、自分にどれ程負担がかかろうとも義務を果たし、軽々しくものを言って約束を守らない人には困惑します。また、怠惰で不誠実な人は、最も早く管理者型を敵に回します。その結果、管理者型の人達は、一人で作業するか、少なくとも階級によって自分の権限が明確に確立され、議論することも、他人の信頼性について気に病むこともなく、目標を設定して達成できる環境を好むことが多いです。

頭の回転が速く、事実に基づき物事を考え、人や物に頼るよりも、自立した環境の中で、自主的に物事を進めることを好みます。人に頼ることは弱さの表れだと考えることが多く、義務に対する情熱を持ち、誠実で非の打ちどころのない人格者である管理者型の人達が、そうした落とし穴に陥ることはありません。

管理者型の人達の核には、こうした実直な性格があり、これは自身の精神を超越します。どんな代償を払ってでも、確立された規則やガイドラインに従い、例え悲惨な結果になる可能性があっても、自分の過ちは報告し、真実を告げます。管理者型の人達にとって、正直さは感情への配慮よりもはるかに大切なもので、こうした率直な態度により、他人から冷たい人だと見られたり、ロボットのような人だとさえ思われたりするなど、誤った印象を持たれます。感情や愛情を表に出すのに四苦八苦することもあります。感情がない、またはさらに悪いことに、人格がないと言われると、深く傷つきます。

悪い仲間といるよりも、一人でいる方が良い

管理者型の人達は、素晴らしい献身的な心の持ち主で、これにより、多くの物事を達成できますが、その反面、この性格が災いして、心無い他人から利用されることもあります。安定と安全を求め、円滑な遂行を維持することを自らの義務としているがために、同僚や身近な人から、いつでも代わりに引き受けてくれると

思われ、責任を擦りつけられる可能性があります。自分の意見を内に秘めたまま、こうした事実が表面化するのを待ちますが、証拠が明るみに出て、全貌が明らかになるまでには相当な時間がかかることもあります。

自分自身を大切にすることを忘れないようにしましょう。安定と効率をひたむきに追い求める性格により、長い間、この目標がないがしろにされることもあります。なぜなら、この性格のために、ますます他人から頼られて感情的な緊張が生まれ、それが長年潜在し、ついに表面化した時には、修復には手遅れになっている場合もあるからです。同僚や配偶者から、その気質が心から評価されて引き立てられ、持ち前の聡明で明晰な思考や、頼りがいのある性格が喜ばれている時、自分が手綱を締めることで、物事がうまく機能していることを知り、途方もない満足感を得られます。

“擁護者”型の性格 (ISFJ-A / ISFJ-T)

愛は分け合うことのみで大きくなる。他人に愛を与えることでのみ、より多くの愛を得られる。

Brian Tracy

擁護者型の人達は、非常にユニークで、性格特性の多くが個々の気質を否定しています。道理型の気質があるにもかかわらず、素晴らしい分析力を持ち、内向型なのに、優れた対人能力があり他人と強い絆を築き、計画型であるにもかかわらず、変更や新しいアイデアをよく受け入れます。このように非常に多くの事柄があり、擁護者型は個々の部分の総和以上の力を発揮します。擁護者型の人達はこのようにして彼ら自身を定義付ける長所を活かしています。

心から他人を優先し、親切な人には必要以上に親切な心で接し、正しいと思う作業には情熱的に取り組み、信じる人々には広い心で接します。

全人口の13%近くを占め、これほど大部分を占めるのに良い性格タイプはなかなかありません。伝統の最良の部分を生かし、良いことをしたいと強く願い、医学や学術、社会慈善活動など、長年にわたり培われてきた歴史ある分野で活躍しています。

擁護者型（特に慎重型）の人達は、完璧なほど細部にこだわり、時間はかかりますが、常に予定通りに作業を完了させます。職場や家庭内で、個人的に責任を負いながら、常に求められている以上のことをし、期待を上回ったり、他人を喜ばせたりするためには何でもします。

わかってもらうには見てもらわなければならない

擁護者型の人達にとっての課題は、自分の行動に確実に気づいてもらうことです。自分の成果を控え目に言う傾向があり、持ち前の親切な人柄が評価されることは多いですが、より皮肉屋で自己中心的な人々に、その献身的で謙虚な性格を利用して任務を押し付けられ、手柄を横取りされることもあります。自信と熱意を保つためには、断るべき時には断り、自分自身のために立ち上がる必要があります。

内向型にしては珍しく、生まれながらに社交的で、優れた記憶力を活かして、データや豆知識ではなく、人の顔や名前を覚え、その人の生活について詳細に記憶します。贈り物のやり取りでは、擁護者型の人達の右に出る者はいません。持ち前の想像力と生まれ持った感性を活かして厚意を示し、受け取る人の心を捉えます。また、同僚を個人的な友人として見ていることは確かに多いですが、愛情を心から伝える相手は家族です。

あなたを守れるのなら守ります

擁護者型の人達は素晴らしい性格の持ち主で、意義のある目標が未達成な時に、何もしていないことは滅多にありません。その他人と親密に関われる才能は、内向型の中では類がなく、こうして人と繋がり合いながら、互いに支え合う幸せな家庭を維持し、関わる人すべてに喜びを与えます。注目されて心底心地良い気持ちになることはなく、チームの努力に対する称賛を横取りしたような罪悪感を覚えることもあるかもしれませんが、自分の努力が認められていると確信すると、自分の行動に対し、他の多くの性格タイプにとっては夢物語のような満足度を得ます。

“幹部”型の性格

(ESTJ-A / ESTJ-T)

良き秩序は、すべての物事の基礎である。

Edmund Burke

幹部型の人達は、伝統と秩序の代理者で、善悪の分別や社会通念に関する自らの理解を活かして、家族や地域社会をひとつにまとめます。正直さや献身、尊厳を重視し、明確なアドバイスやガイダンスを重んじ、進んで困難な道を先導します。人々をひとつにすることに誇りを感じ、よく地域社会のまとめ役として、大切な地元の祝賀イベントや、家族や地域社会を繋ぐ伝統的価値の保護に向けて、懸命に皆をまとめています。

誰もが、自分が正しいと信じる物事を支持する価値がある

民主社会において、こうしたリーダーシップの需要が高いことと、幹部型の人達が全人口の11%も占めていることを考えると、歴代のアメリカ大統領の多くが幹部型であるのも不思議ではありません。法や権限の規定は努力して獲得すべきであると強く信じていて、特に職場において、模範を示して指導し、献身と揺るぎない正直な姿勢を示しながら、怠惰や不正行為を断固拒否します。厳しい作業をひとつひとつ自らの手でこなしていくことこそが、人格を形成するための最良の方法であると唱えている人がいたら、それは幹部型です。

周囲の状況を把握し、明確で検証可能な事実に基づいた世界に生きています。自分の知識を確信していて、たとえ激しい反感と闘うことになったとしても、自分の信条を貫き、通用する物事とそうでないものを選び分ける澄んだ見識を強要します。また、単に絵空事を並べているわけではありません。最もやりがいのある企画に飛び込むだけでなく、その過程の中で実行計画を改善して詳細を並び替え、最も複雑な課題さえも簡単に取り組みやすく見せるのです。

しかし、幹部型の人達は単独では作業せず、自らの信頼性と労働倫理に皆が投合することを期待しています。約束は必ず守り、パートナーや部下が無能や怠惰、またはさらに悪いことに、不誠実なために約束の死守が危うくなると、ためらうことなく怒りを露わにします。これにより、あらゆる番人同様、融通が利かないイメージを持たれることがありますが、これは、幹部型の人達が独りよがりの頑固者であるわけではなく、こうした価値観があるからこそ、社会が機能していると心から信じているためなのです。

それでも自分の誤りは認めた方がいい

幹部型の人達は、絵に描いたような模範市民です。近隣住民を助け、法律を守り、自分が支える大切な地域社会や組織に、必ず皆が参加するよう努めます。

幹部型の人達の主な課題は、皆が同じ道を辿り、同じ方法で貢献するわけではないということに気づくことです。真のリーダーとは、個人やグループの長所に気づき、ひとりひとりが自分の考えを発言できるようサポートする人です。そうすることで、本当に全ての事実が揃い、皆のためになるような方向へと導けるのです。

“領事官”型の性格 (ESFJ-A / ESFJ-T)

互いに勇気づけ高め合い、励まし合おう。前向きなエネルギーは、1人に広まると皆がそれを感じるものだ。

Deborah Day

領事官型の人達は、人気があります（より適切な言葉が見つかりませんが）、それもそのはずで、全人口の12%を占めていて、非常によく見かける性格タイプでもあるのですから。高校時代には、チアリーダーやクォーターバックとしてムードメーカーとなり、スポットライトを浴びながら、チームを勝利や名声へと導いていました。その後も引き続き、喜んで家族や友人を支えたり、交流の場を企画したりして、皆が笑顔でいられるよう懸命に気を配っています。

心底社交的な人柄で、友人の行動を常に把握し続けることに生きがいを感じています。

科学的な理論やヨーロッパの政治について話し合うことにはあまり関心がなく、ファッション、自分の見た目や社会的地位、他人の名声により興味があります。実用的な物事やゴシップを生活の糧としていますが、自分の力を良いことのために活かせるよう懸命に頑張ります。

リーダーの見識を尊重する

領事官型には、他人優先の気質があり、人助けや正しい行いに対する責任感が強くあります。しかし、他の外交官型とは異なり、領事官型の道徳基準は、哲学や神秘主義ではなく、確立された伝統や法律、支持する権威や規則がもたっています。但し、人には様々な経歴や考え方があるため、自分にとって正しく見える物事が、必ずしも絶対的真理とは限らないことを忘れないようにしましょう。

役に立つのが大好きで、重宝され喜ばれている限り、有意義に参加できる役割ならどんなものでも楽しみます。こうした気質は、特に家庭内で表れ、忠実で献身的な配偶者や親になります。階級を重んじ、家庭や職場では、皆のために物事を明確で安定し整理された状態に保てるよう、懸命になってある程度権限のある地位に就きます。

遊びの約束をするのは子どもだけじゃない！

面倒見が良く社交的で、パーティーには必ず顔を出します。時間を見つけては、皆とおしゃべりしたり笑ったりしているのです！しかし、義理やうわべで人付き合いをしているわけではありません。友人の交友関係や活動に関する話に心から楽しんで耳を傾けながら、細かい詳細まで覚えていて、いつでも思いやりと気配りをもって、腹を割って話し合う準備ができています。物事がうまくいっていなかったり、居合わせた場所に緊張した空気が流れていたりしていたら、それを察知して、調和のとれた安定した雰囲気が戻るよう努力します。

争い事を非常に嫌い、社会秩序を確立するために多大なエネルギーを注ぎ、際限のない活動や自発的な集会よりも、計画や企画されたイベントを好みます。自分が手配した活動には多大な労力を注ぎ、自分のアイデアが拒否されたり関心を持たれないと簡単に傷つきます。繰り返しになりますが、人は千差万別なので、た

とえ無関心な態度を取られても、それは自分自身や自分が企画した活動が退屈だからではなく、ただその人の好みに合わないだけだということを、心に留めておくことが大切です。

領事官型の最大の課題は、いかに自身の繊細な性格とうまく付き合うかです。人は異議を唱えたり、批判したりするもので、それにより傷つきますが、それは人生の一部に過ぎません。これを乗り越えるには、最も得意なことをするのが一番です。他人の手本となり、力の及ぶ限りに人の世話をしたり、物事を引き受けたりしながら、こうした努力が多くの人々から感謝されるのを楽しみましょう。

“巨匠”型の性格

(ISTP-A / ISTP-T)

人生を生きたいと願った。違う人生を。毎日、同じ場所に行き、同じ人々と会い、同じ仕事をしたくはなかった。興味深い挑戦が欲しかった。

Harrison Ford

巨匠型の人達は、自らの手や目で探索するのが大好きで、冷静な理性と旺盛な好奇心で周りの世界に触れて観察します。生まれながらの生産者で、次から次へと企画を移りながら、楽しむために便利な物や非日常品を作り、行く先々で環境から学びます。整備工や技術者が多く、手を汚しながら物を分解して再びひとつにまとめ、元よりも少しだけ良い物を作り上げることをこの上なく楽しめます。

直に試行錯誤しながら、物を作り出してトラブルを解決する中で、アイデアを探索します。他の人が自分の企画に興味を持ってくれるのを喜び、時には他人が参加しても構わないとさえ思うこともあります。もちろん、その場合は、巨匠型の人の方針に干渉せず、自由を邪魔しないことが条件で、同様の関心を返さなければなりません。

特に大切な人に対しては、喜んで手を貸したり、自分の経験を共有したりします。全人口のわずか約5%で、非常に稀なのが残念です。特に巨匠型の女性は珍しく、いわゆる典型的な女性像には当てはまらないことが多くて、幼い頃からよくおてんば娘だと言われているでしょう。

人と違うことを恐れるな

機械好きのために、一見単純そうに見えるかもしれませんが、実は非常に謎めいた性格の持ち主です。フレンドリーながらも引っ込み思案で、落ち着いているにもかかわらず、突然自発的に行動したり、極めて好奇心旺盛ですが、学校の勉強に集中できない面があり、巨匠型の人達の行動は、友人や家族でさえもなかなか予測できません。しばらくの間、非常に誠実で落ち着いているように見えても、実は衝動的なエネルギーを着々と蓄えていることが多く、それが何の前触れもなく爆発して、大胆な新しい方向へと興味を向けます。

しかし、こうした劇的な方向転換をする際、ある程度の見通しを追求するよりも、単に新たに興味を持った物事の可用性のみを探求します。

現実的な実用性をもとに意思決定を行いながらも、「他人のために行動する」という公明正大な気持ちが強くあり、これは、巨匠型の複雑な気質の多くを実によく説明していると言えます。しかし、他人の感情を害さないようにしているのは、極度に用心深いからではなく、自分の気持ちを踏みにじられないようにするため、行き過ぎとも言えるほど「やられたらやり返す」という考えがあり、良くも悪くもフェアプレイ精神の持ち主なのです。

巨匠型の人達が直面する最大の課題は、性急な行動が多く、自分の寛大な気質を当然視し、他人も同じだと思っている点です。真っ先に心無い冗談を言ったり、他人の企画に深入りして、大騒ぎしながらかき回したり、より興味のあるものが現れたために、突然計画を変更したりします。

皆から同意されることほど退屈なものはない

巨匠型の人達は、多くの他の性格タイプの人には、自分よりもはるかにしっかりとしたルールと好ましい行動への線引きがあることを知るようになるでしょう。こうした人たちは、心無い冗談を聞きたくもなければ、もちろん言い返すこともありません。また、ばか騒ぎには、自ら進んで騒いでいる人と一緒にさえも関わりたくありません。すでに状況に感情が絡んでいる場合、こうした領域に踏み入ることで、とてつもなく大きなしっぺ返しを食らうこともあります。

巨匠型の人達は、感情を予測するのがとりわけ苦手ですが、これはその公明正大な気質の自然な延長に過ぎず、巨匠型の人達にとって、それは他人が巨匠型の人達の感情や動機を判断できないのと同じくらい難しいことなのです。しかし、共感ではなく行動を通じて人と関わる性格により、非常にもどかしい状況を招きかねません。巨匠型の人達は、境界線やガイドラインにもがき苦しみながら、自由に動き回れ、必要に応じてこうしたラインをはみ出せる環境を望んでいるのです。

独自のスタイルと予測できない性格を理解してくれる良い友人と共に作業できる環境を見つけて、持ち前の独創力やユーモアのセンスを活かして、体験しながら作業に取り組み、実用的な解決策や物事を築く時、巨匠型の人達は、役立つ箱を組み立てながら他人から称賛され、末永く幸せに過ごせるのです。

“冒険家”型の性格 (ISFP-A / ISFP-T)

私は一日の中で変化する。朝起きた時はある人で、寝る時は確かに別人だ。

Bob Dylan

冒険家型の人達は真の芸術家ですが、外で風景画を描くといった典型的な芸術家のイメージに当てはまるとは限りません。確かにこうした芸術家も多くいて、その能力は十分にありますが、むしろ、持ち前の美的感覚やデザイン力、そして自分の選択や行動さえも活かして、社会的慣習の枠を押し広げます。美の表現や行動を試みながら、従来の期待を覆すことを楽しみ、たぶん、これまでに「私を型にはめないで！」と何度も言ったことがあるでしょう。

あるがままでいられるのが幸せ

冒険家型の人達は、人々やアイデアとの繋がりに刺激を受けながら、色鮮やかで官能的な世界に住んでいて、こうした繋がりを再解釈しながら、自分自身や新しい視点を再発明したり実験したりして楽しめます。このような方法で探求したり試みたりする性格タイプは、他にありません。これにより、自発性が養われ、親しい友人や家族からさえも何をするかわからないと思われています。

こうした気質にもかかわらず、冒険家型の人達は間違いなく内向型で、人前から姿を消し、一人になってリフレッシュすることもあり、さらに友人たちを驚かせます。しかし、一人になったからといって、何もしていないわけではありません。こうした一人の時間に、自らを振り返り、自分の本質を評価しているのです。過去や未来にこだわるよりも、自分のありのままの姿について考えます。そして、その修道院から再び人前に戻った時、その姿は変化しているのです。

冒険家型の人達は、自分の情熱を押し広げられる道を見出すために生きていて、他の性格タイプよりも、まるでギャンブルや極限スポーツのような、より危険な行動が多く見られます。幸い、その瞬間と一体になり環境に溶け込めるため、大抵の人よりうまく立ち回れます。また、人との交流を楽しみ、ある種の抵抗できない魅力を持っています。

常に心が和むような賛辞だけを知っていて、これが、自らの危険な行動を無責任または無謀だと認める心の余裕になっています。

しかし、批判が押し通されると、無残な結末になることもあります。冒険家型の人達の中には、親切な批評の言葉を、別の視点として受け取り、新たな方向に突き進むきっかけにできる人もいますが、より痛烈で思慮に欠けたコメントに対しては、凄まじく激怒します。

冒険家型の人達は、他人の感情に敏感で、調和を重んじます。批判に直面した際には、一歩下がって、一瞬かとなった気持ちを抑えるために十分間を置くことが、冒険家型の人達にとって課題といえるでしょう。しかし、冒険家型の人達の内面は、一瞬のうちに方向転換するので、議論で高まった感情がおさまると、大抵の場合、過去は過去と割り切り、まるで何事もなかったかのように前に進みます。

生活のあらゆる表現の中に意義がある

冒険家型の人達にとって最大の課題は、将来に向けて計画を立てることです。目標の土台となる建設的な理想を見つけて、前向きな原動力を生み出す目標を成就させるのは、容易なことではありません。番人タイプとは異なり、冒険家型の人達は、資産や退職の計画を立てることはありません。むしろ、自己の一体感を高めるための活動と行動を計画し、貯蓄ではなく、作品集となる数々の経験を積み重ねます。

これが尊い目標や原動力ならば、目を見張るほどの慈愛の心と私利私欲のない気持ちで行動します。しかし一方で、より自己中心的なアイデンティティを確立して、身勝手に巧妙かつ尊大に振舞う場合もあります。冒険家型の人達が覚えておくべきことは、なりたい自分になるために積極的に行動することです。新しい習慣を築き維持するのは、たやすいことではないかもしれませんが、毎日時間を作って自分の動機を理解することで、長所を活かしながら、気に入ったことをとことん追求できるのです。

“起業家”型の性格

(ESTP-A / ESTP-T)

人生は危険に満ちた冒険か、もしくは無か、そのどちらかを選ぶ以外にはない。

Helen Keller

起業家型の人達は、常に身近な人や物事に影響を与えます。パーティーの場では、グループからグループへと移動しながら、絶えず人々に囲まれているので、人の渦を探せばすぐに見つかります。率直で飾らないユーモアで、人々を笑わせて楽しませ、注目されるのが大好きです。観客の中から誰か1人、ステージに出るよう頼まれる場面があったら、自らステージに上がったり、内気な友人をステージに上がらせたりします。

理論や抽象概念、世界的な問題とその影響に関する糸口の見えない議論には、あまり興味がありません。持ち前の豊富な知性でエネルギーに会話を続けますが、実際にある物事について話したり、または、できたらそれを実際に出かけて体験したりすることを好みます。見る前に飛び込み、自分の過ちに対しては行く先で修正し、何もしていないでいることも、代替案や責任逃れのための布石を準備することもあります。

動作と行動を取り違えてはいけない

危険にはらんだ人生を歩む傾向が最も強く、今この時を生き、瞬時に行動する、いわば「台風の目」です。ドラマチックで情熱に溢れた、心躍るような物事を楽しみますが、それはスリルを味わえるからではなく、論理的思考を大いに刺激するためです。こうした状況では、次から次へと合理的に刺激反応しながら、実際に直接体験している事実に基づき、重要な意思決定を迫られます。

このため、学校やその他の高度に組織された環境は、起業家型の人達にとって挑戦の場となります。これは、決して起業家型の人達が頭が悪いからではありません。申し分のない成績を収められますが、学校教育における厳しく管理された講義ベースの授業は、起業家型が好む体験学習とは程遠いのです。こうした教育課程を、目標達成に必要な手段であり、より面白いチャンスを生み出す場であると見なすには、十分に成熟したものの見方ができなければなりません。

課題は他にもあります。起業家型の人達にとっては、他人の道徳基準よりも、自分自身の道徳基準に従う方が理にかなっていて、規則は破られるためにあります。こうした考えが高校教師や企業管理者から賛同されることはほとんどなく、その結果、思わしくない評価を得る場合もあるのです。しかし、こうしたトラブルの元を最小限に抑えながら自らのエネルギーを注ぎ、退屈な作業に集中した時の起業家型の人達は、一目置くに値します。

大抵の人はじっくり話を聞かない

あらゆる性格タイプの中で、おそらく最も知覚が鋭く、偏見のない目で物事を見る力があり、小さな変化に気づくユニークな能力があります。表情の変化や新しい服の着こなし、普段と違う言動など、他の性格タイプの大抵なら、どれかひとつを見つけられたら運が良いような、隠された思考や動機に気づきます。そして、こうした観察を活かして、大抵は少し気を配りながら、すかさず変化を指摘して質問します。しかし、中には自分の秘密や決断を人に知られたくない人もいることを覚えておきましょう。

こうした瞬発的な観察力や行動力は、一部の職場環境の他、とりわけ緊急時に役立ち、まさに必要になることもあります。

但し、その場の雰囲気の流れに流されて羽目を外し、より繊細な人の気持ちを完全に無視したり、自分自身の健康や安全に気を配るのを忘れていたりする可能性もあるので、注意しましょう。起業家型の人達は、全人口のわずか4%を占めていて、刺激や競争がある環境を保つには十分で、体系崩壊のリスクを引き起こすほど多くありません。

情熱的でエネルギーに満ち溢れ、分別があり、時々取り乱すものがあるとしたら、それは精神です。人を元気づけ、説得力があり華やかな人柄で、その生まれ持ったグループリーダーの素質を活かして、皆を型破りな道へと誘導しながら、行く先々で活気と刺激を与えます。こうした気質を建設的で価値のある目標のために活かすこと、これが起業家型の人達の真の課題です。

“エンターテイナー”型の性格 (ESFP-A / ESFP-T)

私は、わがままでせっかちで少し不安定。ミスを犯すし、自分をコントロールできない時もある。でも、もしあなたが私の最悪な時にきちんと扱ってくれないなら、私の最高の瞬間と一緒に過ごす資格はない。

Marilyn Monroe

歌やダンスに自然と割り込む人がいたら、それはエンターテイナー型です。エンターテイナー型の人達は、今この瞬間の刺激に夢中になり、他人にもそれを感じてほしいと願います。あらゆる性格タイプの中で、エンターテイナー型ほど他人を励ますために時間とエネルギーを惜しまず費やし、持ち前の魅力で圧倒しながら勇気づける人はいません。

私たちは誰もがスター

生まれながらのエンターテイナーでスポットライトが大好きですが、この世はひとつの舞台です。事実、エンターテイナー型の有名人には俳優が多いですが、友人を楽しませるのも大好きで、ユニークで素朴な機知で会話を弾ませ、注目を一身に浴びながら、外出した先々で、ちょっとしたパーティー感覚を味わいます。根っからの社交好きで、最もシンプルな物事を楽しむエンターテイナー型にとって、良い友人たちと楽しく過ごすひとときが何より至福の時間です。

エンターテイナー型の人達は、会話が得意なだけではありません。どの性格タイプよりも美的感覚が強く、身だしなみや洋服から家の備品に至るまで、ファッション感覚に優れています。見た瞬間に何が魅力的かわかり、自分のスタイルを反映させるためには、恐れずに環境を変えます。生まれながらに好奇心が強く、気軽に新しいデザインやスタイルを探求します。

そう見えないこともあるかもしれませんが、自分がすべてではないことを知っています。観察力があり、他人の感情に非常に敏感で、誰かが難題を抱えていたら、真っ先に手を差し伸べて話し合い、進んで気持ちを支えたり、実践的なアドバイスをしてあげたりすることがよくあります。しかし、その問題が自分と関わりがある場合は、真正面から対処するよりも、完全に対立を避ける傾向があります。普段はちょっぴりドラマチックで情熱的な出来事を好みますが、それが原因で自分が非難的になり得るような場合はあまり好みません。

私たちは輝く価値がある

エンターテイナー型の人達が直面する最大の課題は、目の前の快樂に集中しすぎて、こうした贅沢を可能にするための義務や責任を怠りがちな点です。複雑な分析や繰り返し作業、統計を実際の結果と照合する作業は、得意ではありません。それよりも、運やチャンスに頼ったり、あるいは単に幅広い友人に助けを求めたりします。ぜひ、自身の年金の積み立てや砂糖の摂取量など、長期にわたって何かを追跡し続けてみましょう。こうした事柄を気にかけてくれる人が、常に周りにいるとは限らないのです。

また、独特の高級感がある物の価値と質に気づきます。しかし、計画性のない性格と相まって、これが収入以上の生活をする原因ともなり得、特にクレジットカードは危険です。長期目標に向けて計画を立てることよりも、チャンスに飛びつくことに集中するエンターテイナー型の人達は、その無頓着な性格により、負担できる金額以上の出費をしてしまったこともあるでしょう。

エンターテイナー型の人達にとって、状況により身動きが取れなくて、友人と交流できないことに気づいた時ほど、惨めな気持ちになることはありません。

笑いや遊び心、新しく楽しい物事への挑戦者が必要な場面では、いつでも歓迎されるエンターテイナー型の人達にとって、皆を巻き込むことが最大の喜びです。何時間でもおしゃべりでき、時には話すつもりがなかった話題だけを話しながら、大切な人と良い時も悪い時も気持ちを分かち合います。準備を整えておくことさえ忘れずにいれば、この世にある新しくわくわくするような物事すべてに、友人と共にいつでも飛び込めるのです。